

ライフジャケットの大切さ

桜井小学校

津田

大生

ぼくは、よく釣りに行きます。釣りを好きになつたのは、四年生の始めぐらいです。お父さんにえさのつけ方やさおの投げ方やしかけの仕方を教えてもらいました。それから、時間があると友達をさそつて行きます。

お母さんやお父さんが、

「海で釣りをする時は、必ず着なさい。」

とぼくにかつ、こいライフジャケットを買つてくれました。でもめんどくさくて、着たり着なかつたりしていました。

ちよつと前に、ライフジャケットが行く防波堤で事故が起きました。釣りをしている人が海に落ちてしまったそうです。事故の次の日に、その防波堤の近くで遊んでいて知りました。

その日の夜、お父さんとお母さんにライフジャケットを着用しなければいけない理由をもう一度教えてもらいました。大人でも海に

落ちたら死んでしまうことがあるんだから、  
子供はもつと気を付けなさいと言われました。  
ライフジャケットを着ていると、トイシに  
行く時めんどうだ。たり、夏は暑苦しかった  
いします。でもお父さんお母さんが安心して  
くれるし、ぼくも安心して釣りをすること  
ができます。

みんながきちんとライフジャケットを着て  
楽しく釣りができた方がいいと思います。ぼ  
くも、これからは必ず着用して友達にも声を  
かけていきたいと思います。